



pink version 0 系 取り扱い説明書

1. 本ドキュメントについて

本ドキュメントは YGGDRASILL SOFT の遠隔操作ソフト「pink」 version 0 系（バージョン表記が「0.xx.xx.xx」となっているもの）の概要、導入方法、操作方法、注意事項などについて説明しています。読者は Windows の基本的な操作、1 種類以上の Web ブラウザの基本的な操作、及び一般的なケータイ（携帯電話）の使用方法をマスターしていることを想定しています。

本ドキュメントは「pink」のインストールや動作を保証するものではありません。また、バージョンアップ、仕様変更、バグ改修などによって画面が異なる可能性があります。

本ソフト及び本ドキュメントは、自己責任において使用してください。使用の上で発生した全ての事象について、YGGDRASILL SOFT は一切の責任を負いません。



2. pink の動作環境及び利用環境

(1) パソコン側条件

- ・ **「Java(TM) 2 Runtime Environment, Standard Edition 1.4.2 以降 (以下 J2RE)」が動作すること** (Microsoft Windows 2000 SP4 にて動作確認済み)。
- ・ 「pink」専用メールアドレスを1つ取得できること。

(2) ケータイ側条件

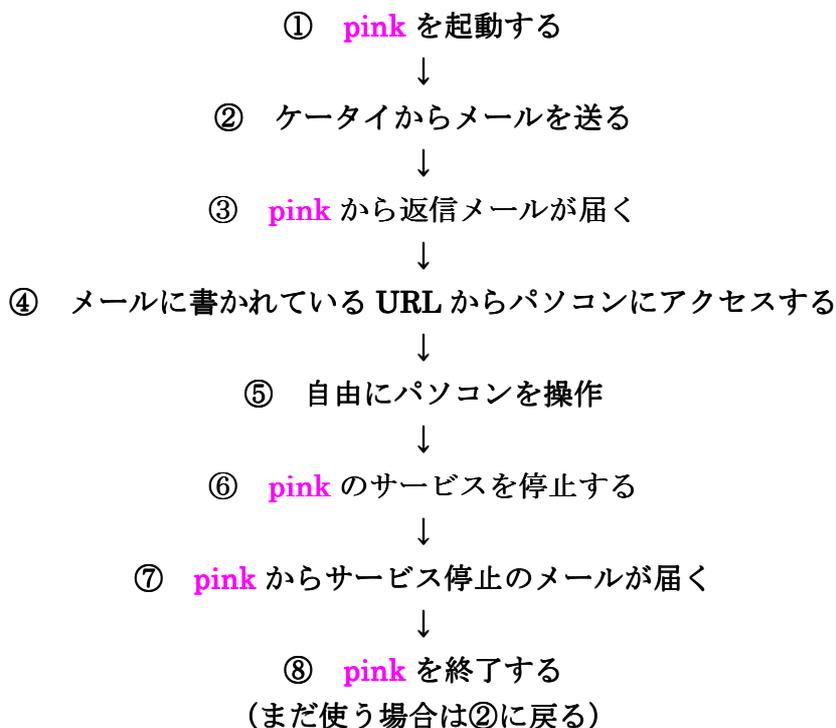
- ・ e-mail 送受信機能と Web(html が閲覧できるもの)ブラウザ機能を有した携帯電話(以下「ケータイ」)。**第3世代(3G)以降の機種を推奨**(au の「A5502K」「W21S」「G'zOne Type-R」「W31CA」WILLCOM の「W-ZERO3[es]」「WILLCOM03」にて動作確認済み)。

- ※ **ケータイからの操作には、Web サイト閲覧と同じパケット代がかかります (1 操作当り 15~600 パケット)**。日常的に利用される場合は、**定額プランの利用をお勧めします。**



3. pink とは

「pink」は、ケータイでパソコンを遠隔操作するソフトです。
以下の流れで使します。



「pink」は、以下のような使い方を想定しています。

- ・ パソコン内のファイル（ワープロ文書、写真、表など）の閲覧
- ・ パソコンに届いたメールの確認
- ・ パソコンで動かしているライブカメラの状況確認
- ・ ウィルススキャンの実行など、処理時間のかかるメンテナンスの進捗確認
- ・ ケータイでは見られないパソコン向けサイトの閲覧
- ・ パソコン内のファイルをメールで会社に送信
- ・ FTP などファイルのアップロード/ダウンロードの状況確認や指示

逆に以下のようなことはできません。

- ・ 動画やテレビの閲覧（静止画しか見られません）
- ・ Shift キー、CTRL キー、Alt キーなど制御キーの入力（Enter と Backspace は入力できます）
- ・ 音声、音楽の再生
- ・ アクションゲームやネットゲームなど、瞬時の動作や反応を求められるゲーム



4. 導入方法

- (1) 「J2RE」をインストールします。

本ソフトウェアは Java2 の Version1.4 用に作成しています。ソフトが動作するためには、あなたのパソコンに Java2 がインストールされている必要があります。インストール方法は別紙「J2RE 1.4.2 導入ガイド (Microsoft Windows 編)」をご覧ください (既に J2RE1.4.2 がインストールされている場合は再度インストールする必要はありません)。

- (2) 「pink」をインストールします。

ダウンロードしてきた「pink0.zip」を適当なフォルダに解凍してください。

- (3) 「pink」用のメールアドレスを設定します。

「HP-DP-CTRL.ini」をメモ帳で開き、予め専用取得しておいたメールアドレスと、そのメールの pop3 サーバ/smtp サーバのアドレス、ユーザ名、パスワードをそれぞれ記入します。書き込む場所と書き方は「HP-DP-CTRL.ini」を参照してください。

- (4) 「pink」操作用のメールアドレスを設定します。

「HP-DP-CTRL.ini」をメモ帳で開き、「pink」を操作するケータイのメールアドレスを記入します。書き込む場所と書き方は「HP-DP-CTRL.ini」を参照してください。

- (5) ルータを設定します (※ ルータ (ブロードバンドルータ) を利用している場合のみ)。

「pink」は、グローバル IP アドレス (インターネット上で一意の IP アドレス) が割り振られているコンピュータ上での動作を想定しています。そのため、ルータを設定した LAN 内での利用の場合は、ルータに NATなどを設定して、利用したいコンピュータにパケットを転送する必要があります (設定方法についてはお使いのルータのマニュアルをご覧ください)。



5. 操作方法 (パソコンへの接続と切断)

(1) 「pink」システムを起動します。

「pink.jar」をダブルクリックしてください。正常に起動すると、図 5.1 のようなウィンドウが表示されます。

※正常に起動しない場合は「トラブルシューティング」を確認してください。



図 5.1

(2) パソコンにアクセスします。

「pink」のメールアドレスに、ケータイからメールを送ってください。送信が完了したら「mail」ボタンを押してください（「mail」ボタンが緑色になります (図 5.2)）。



図 5.2



ケータイからのメールを受信すると、サービスが開始されます（「http」ボタンが緑になります（図 5.3）。「http」ボタンが緑色にならない場合は、メールが遅延している可能性がありますので1～2分ほど待ってください。メールを受信すると自動的に「http」ボタンが緑色になります。

※いつまで待ってもサービスが開始されない場合は「トラブルシューティング」を確認してください。



図 5.3

サービスが開始すると、ケータイに以下の様なメールが届きます（図 5.4）。記載されている URL に接続してください。

```
タイトル: pink version 0.11.07.40
-----
以下のURLからPCにアクセスが可能です。
http://xxx.xxx.xxx.xxx:10090/110ofxwubzqso/
2004/11/04 0:03:57までにアクセスが無い場合、
サービスは自動的に停止します。
```

図 5.4



アクセスに成功すると、以下の様にデスクトップの画面と操作パネルが表示されます (図 5.5)。



図 5.5

(3) パソコンから切り離します

Web のメニューから「サーバ停止」を選びます (図 5.6)。

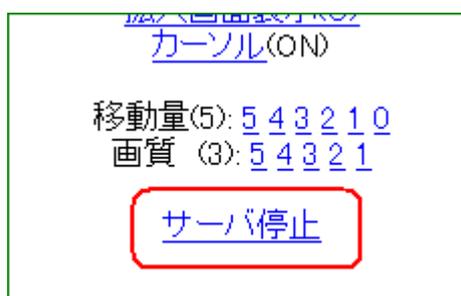


図 5.6



正常に停止すると「サーバ停止を受け付けました」と表示され、サーバ停止を通知するメールがケータイに届きます。

(4) 「pink」システムを停止します。

「pink」のウィンドウの「exit」ボタンを押してください（図 5.7）。ウィンドウが消えれば終了です。

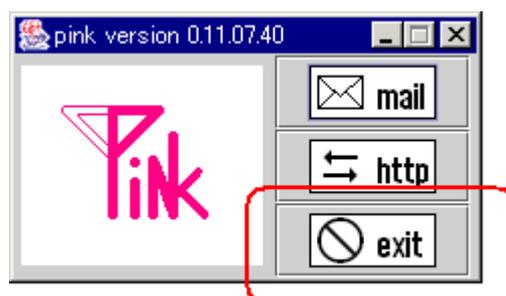


図 5.7



6. 操作方法 (パソコン接続中の操作)

パソコン接続中は操作パネルからパソコンを操作します。操作パネルには2種類のモードがあります。それぞれの操作パネルについて説明します。

(1) 全画面表示操作画面

この操作画面 (図 6.1) は、デスクトップ画面全体を見て、操作したい場所への大まかな移動を行います。

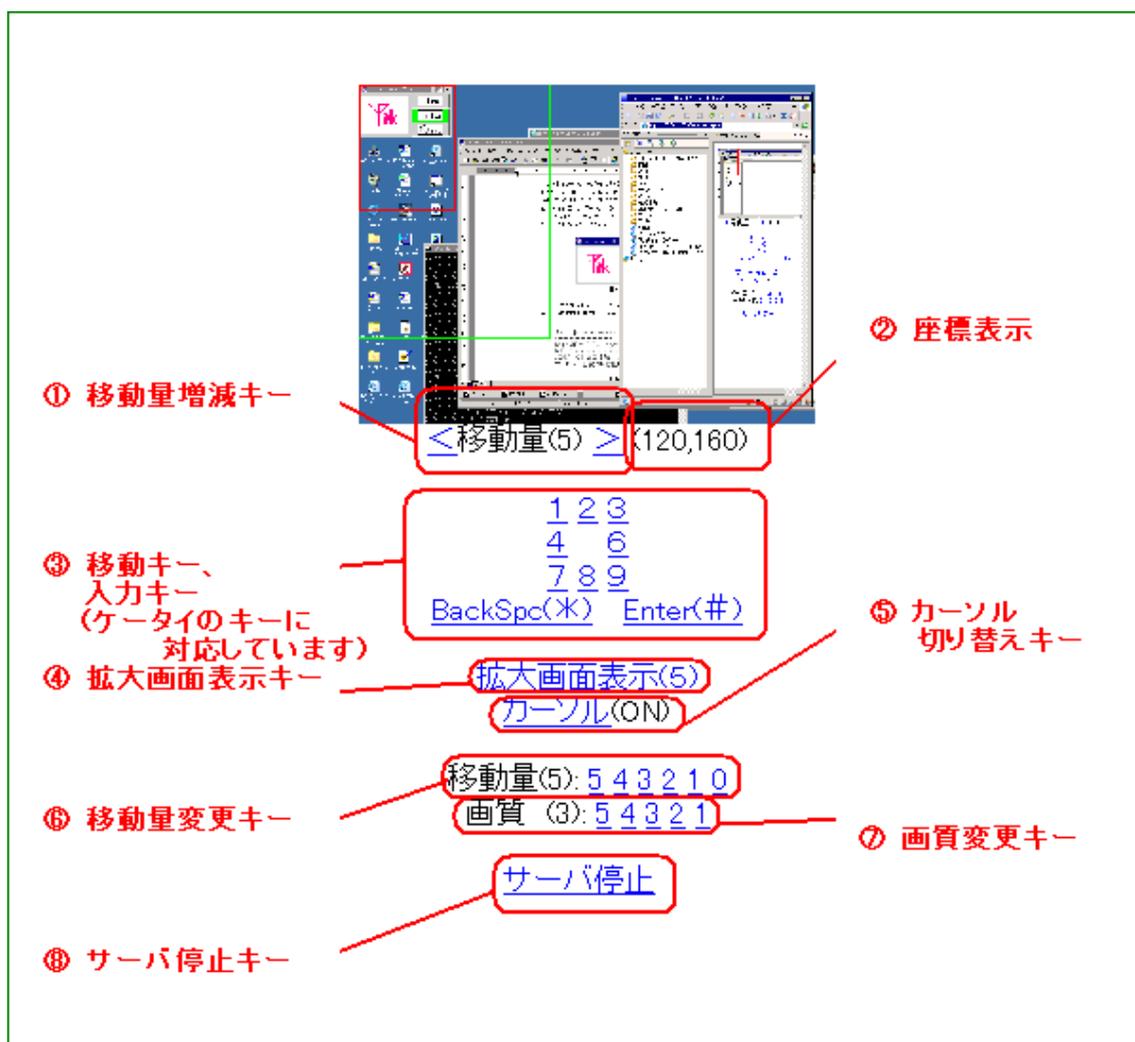


図 6.1

① 移動量増減キー

一回の移動で動くカーソル (画面中の赤い枠) の移動量を変更できます。移動できる範囲の目安は緑の枠で表示されます。



② 座標表示

現在のカーソルの座標（画面左上が基点）を表示します。

③ 移動キー、入力キー

1は左上、2は上、3は右上、4は左、6は右、7は左下、8は下、9は右下、と、それぞれの方向にカーソルを移動します。*、0、#はそれぞれ PageUp キー、PageDown キー、Enter キーに対応しています。これらは任意に設定することができます。詳しくは6.(6)を参照してください。**なお、これらはケータイのそれぞれのキーに対応しています。**

④ 拡大画面表示キー

画面を拡大画面表示（後述）に切り替えます。**ケータイの5のキーに対応しています。**

⑤ カーソル切り替えキー

カーソルの表示、非表示を切り替えます（詳細は後述）。

⑥ 移動量変更キー（Version 0.14.14.55以降は「設定変更メニュー」に移りました）

一回の移動で動くカーソル（画面中の赤い枠）の移動量を変更できます。移動できる範囲の目安は緑の枠で表示されます。

⑦ 画質変更キー（Version 0.14.14.55以降は「設定変更メニュー」に移りました）

画面の画質を変更できます。高画質にするほど画面は見やすくなりますが、パケット通信量が増えます。

※HP-DP-CTRL.ini ファイルの画像フォーマット設定で「jpg」を選択している場合のみ有効です。

⑧ サーバ停止キー（Version 0.16.31.112以降は「設定と拡張機能メニュー」に移りました）

サーバを停止します。この操作で URL は無効になりますので、他人に URL を知られてもあなたのパソコンにアクセスされることはありません。

「pink」のシステムは終了していませんので、再度メールを送ることでまた新たな URL が発行され、アクセスができるようになります。

セキュリティ上、用事が済むたびにサーバを停止することをお勧めします（但し一定時間（初期値：15分）アクセスが無い場合、サーバは自動的に停止し、メールで通知された URL は無効になります）。



(2) 拡大画面表示操作画面

この操作画面（図 6.2）は、デスクトップの一部を拡大して表示します。文章の閲覧や文字の入力、ファイルのクリック、ダブルクリック、右クリック、右ダブルクリックなどが行えます。

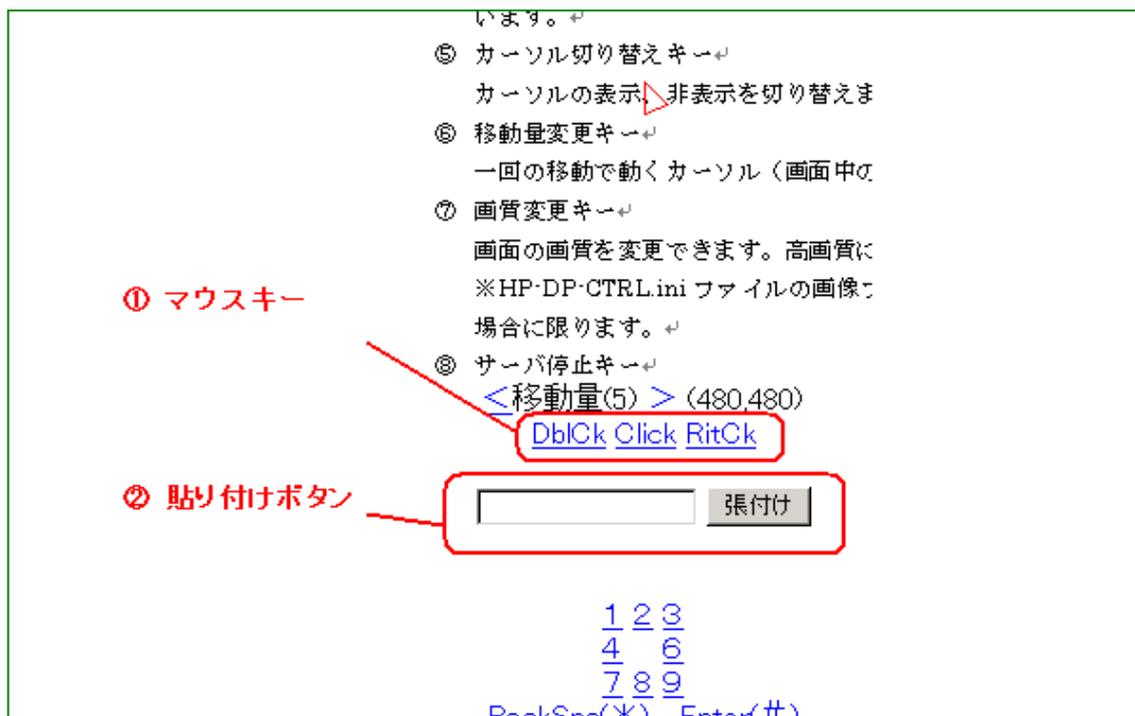


図 6.2

① マウスキー

カーソルの位置でマウス操作を行います。「DbIcK」がダブルクリック、「Click」がクリック、「RitCk」が右クリックです。

② 貼り付けボタン

文章を入力して貼り付けることができます。なお、文章を貼り付けるときは予め貼り付けたい場所をマウスでクリックするなどして選択しておいてください。



(3) カーソルについて

現在マウスがある場所が赤の枠（または矢印）で表示されます。移動可能な場所の目安が緑の枠（または×印）で表示されます。

カーソル切り替えキーを押すことで、カーソル表示のオン／オフを切り替えることができます。カーソルキーをオフにするとカーソル表示が消えます。この状態ではマウス操作や文章の貼り付けはできませんが、代わりにプログラム名を指定して実行することができます。

(4) プログラム名を指定して実行するには

カーソル切り替えキーを押し、カーソルキーをオフにするとプログラム名を指定して実行することができます。テキストボックスに実行したいプログラム名を入力し、「実行」を押すとそのプログラムを実行（起動）することができます。なお、プログラム名が正しくなかったり、実行する権限が無いなどで失敗したりした場合は、ケータイの画面にエラーが報告され、プログラムは実行されません。

(5) クリックブルイメージ機能 (Version 0.14.14.55 以降に搭載)

画面の好きな場所をクリックすることでカーソルをその位置に移動する機能です。「設定変更」メニューから「クリックブルイメージ有効化」を選択すると使えるようになります。パソコンや一部の PDA、JIG ブラウザなどで対応しています。

さらに Version 0.16.20.86 以降では、ラジオボタンを選ぶことによってクリック時の動作を指定することができます（カーソルモード機能）。ラジオボタンの「move」「DbkCk」「Click」「RitCk」がそれぞれ「移動のみ」「移動とダブルクリック」「移動とクリック」「移動と右クリック」に対応します。

この機能は通常のケータイからは使えません。

(6) キーボードエミュレート機能 (Version 0.16.20.80 以降に搭載)

*、0、# キーに好きなキーボード入力を割り当てられる機能です。それぞれのキー押下時に、予め設定したキーボード入力をエミュレートすることができます。

設定は「HP-DP-CTRL.ini」の「キーイベント定義」にキ一定数を定義することで行います。例えば vk_a と定義すると「a」キーを押したことになります。キーイベントを複数定義する場合は命令を「,」で区切ります。vk_a,vk_b,vk_c と定義すると、パソコン上で「abc」と入力したことになります。この時、キーの押下順番は定義順番と同じです。

また vk_a,vk_shift+vk_b のように「+」記号を使うことで同時に押下するキーを指定することもできます。この例の場合だと「aB」と入力したことになります。

定数は Java 言語の「java.awt.event.KeyEvent」クラスに準拠します。



関連情報は **pink** 専用ページや次の URL から入手できます。

<http://sdc.sun.co.jp/java/docs/j2se/1.4/ja/docs/ja/api/java/awt/event/KeyEvent.html>

なお、押下できるキーのパターンは環境(OS)に依存します。

(7) ドラッグ&ドロップ機能 (**Version 0.16.31.112 以降に搭載**)

Windows などのドラッグ&ドロップ機能をエミュレートする機能です。「設定と拡張機能」メニューから「ドラッグ&ドロップ操作を開始」を選択することでドラッグ&ドロップモードになります。まず、ドラッグしたいアイコンを選び、「**Drag**」をクリックしてください（ドラッグ位置に青いカーソルが表示されます）。次にドロップしたい場所を選び、「**Drop**」をクリックしてください。この操作でドラッグ&ドロップが行われます。操作を中止したい場合は、再度「設定と拡張機能」メニューから「ドラッグ&ドロップ操作を中止」を選択してください。

ドラッグ&ドロップモード中は、マウスのクリックやキーの入力、貼り付けなどの操作を行うことはできません。



7. 注意事項、免責、その他

- (1) このソフトウェアの著作権は YGGDRASILL SOFT と中 貴一にあります。
- (2) このソフトウェアの改変は許可しません。
- (3) このソフトウェアの販売等、営利目的の使用は許可しません。
- (4) このソフトウェアを使用、もしくは使用する為に行った行為に起因して発生したいかなる事象についても、YGGDRASILL SOFT と中 貴一、及びその関係者は一切の責任を負いません。全て自己責任において使用してください。
- (5) 2次配布はアーカイブの内容を変更しない限り許可します。但し可能ならば事前にご連絡ください。
- (6) このソフトウェアのバグについて、著作権者は修正の義務を負いません。但し連絡を貰えれば善処したいと思っています。なお、質問などは pink 専用ページ（このドキュメントの一番下に URL があります）からどうぞ。既に回答が出ている場合もありますので、疑問があったらまずここで調べることをお勧めします。



8. トラブルシューティング

Q. 「pink」が起動しない、または起動してもすぐ勝手に終了する

A. 「HP-DP-CTRL.ini」の基本設定を確認してください。

(1) 基本設定は正しく設定できていますか？

基本設定に誤字などがいないか、設定漏れはないか確認してください。設定方法は「4. 導入方法」をご覧ください。

(2) 実行時にエラーは出ていませんか？

後述の「実行ログについて」を参照し、実行ログを確認してください。

(3) ファイアウォールの通過は許可していますか？

初めて起動する場合は、WindowsXP SP2のファイアウォールや、各セキュリティベンダーのファイアウォール製品によって通信が遮断されることがあります。ファイアウォールの設定で、javaw.exe(またはjava.exe)の以下の通信を許可してください。

表 ファイアウォールの通過を許可する通信

項番	通信の種類	許可する通信
1	外部への通信	TCP 25番(SMTP) (Version 0.16.17.65以降任意に変更可能)
2		TCP 80番(HTTP)
3		TCP 110番(POP3) (Version 0.16.17.65以降任意に変更可能)
4	外部からの通信	TCP 10090番(pink) (任意に変更可能)

良く判らない場合は「javaw.exe(またはjava.exe)の通信を全て許可する」と設定すると正常に動作します(但しセキュリティ面では上記方法に劣ります)。



Q. 通信がエラーになる

A. コンピュータのネットワーク設定を確認してください

(1) コンピュータからインターネットはできますか？

Internet Explorerなどのブラウザからインターネットのサイトが閲覧できることを確認してください。

(2) ルータ（ブロードバンドルータ）などが導入されていませんか？

ルータが導入されている場合は、外部からの通信をLAN内のコンピュータに転送する機能（NAT、NAPT、静的IPマスカレードなどと記載されている機能です）を設定して、利用したいPCに通信を転送する必要があります。設定方法についてはお使いのルータのマニュアルをご覧ください。

(3) サービスは開始していますか？

「pink」のウィンドウを見て、「http」ボタンが緑色になっているか確認してください。なっていない場合はサービスが停止しています。ケータイから「pink」にメールを送り、サービスを起動してください。

Q. 画像が表示できない

A. ケータイのWebブラウザのスペックを確認してください

(1) ケータイは第3世代（3G）ケータイですか？

第3世代（3G）以前のケータイの場合、正常に動作しない可能性があります。画面のサイズを幅120、高さ144程度にして、再度試してみてください。

(2) あなたのケータイはjpg(png)に対応していますか？

「HP-DP-CTRL.ini」の「画面画像フォーマット」の項を確認し、設定してある画像形式をあなたのケータイで表示できる形式に変更してください。

(3) 画像のサイズが大き過ぎませんか？

ケータイの種類によっては、画像のサイズが大き過ぎると表示できない場合があります。「HP-DP-CTRL.ini」の「画面幅」「画面高」の項を確認し、設定してある画像のサイズをあなたのケータイで表示できる大きさに変更してください。

ここにはないQ&Aは、Web上に回答がある場合があります。

YGGDRASILL SOFTのホームページ内

pink専用ページ (<http://www5d.biglobe.ne.jp/~yggsoft/software/pink/>)

で解決方法を探してみてください。



9. その他

(1) 実行ログについて

「pink」は、コマンドラインから以下のコマンドを入力することで実行ログを出力することができます。

```
java -jar pink.jar
```

運用時にログを取得したい場合は、標準出力をファイルなどにリダイレクトしてください（標準出力をファイルへリダイレクトする方法はご使用の OS のヘルプをご覧ください）。

また、初めて使用する際などうまく動かない場合は、実行ログを見ることでエラー原因が特定できる場合があります。Windows の場合は「実行ログ取得モードで起動.bat」をダブルクリックすることで「実行ログ.txt」にログを出力することができます。「実行ログ.txt」を確認し、エラー原因を取り除いてください。

(2) 「pink」のウィンドウについて

「pink」動作中は必ずウィンドウが表示されるようになっていますが、これは「pink」が悪用されるのを防ぐためです。他人のパソコンにこっそり仕掛けて覗き見…なんてコトはしないでください。

(3) 連絡先

改善要望、バグ報告、問い合わせ、その他 pink に関する YGGDRASILL SOFT への連絡は下記の「pink 専用ページ」でお願いします。

メールでの障害の問い合わせは受け付けておりません。

pink 専用ページ

<http://www5d.biglobe.ne.jp/~yggsoft/software/pink/>

YGGDRASILL SOFT ホームページ

<http://www5d.biglobe.ne.jp/~yggsoft/>

e-mail

yggdrasill@mub.biglobe.ne.jp